

2005年11月28日

各位

ダイセル化学工業株式会社

### 中国におけるキラルカラム事業強化の件

ダイセル化学工業株式会社（本社：大阪府堺市、社長：小川大介）は、中国におけるキラルカラム事業を強化するため下記の諸施策を実施いたします。

#### 販売ルートの一元化

従来複数のルートで販売していた商流を、中国での投資・ビジネスの拡大を図る目的で設立したダイセル（中国）投資有限公司が輸入権販売権を取得したことに伴い総販売代理店として一本化し、ブランドイメージを確立させるため一元的なコントロールを行います。上海および北京に拠点を設置し、2006年1月より販売活動を開始します。

#### テクニカルサービス拠点の設置

キラルカラムの販売にあたっては、最適なキラルカラムの選択に関する助言などテクニカルサービスが重要となります。現地に密着したテクニカルサービスを展開するため、販売機能を有するダイセル（中国）投資有限公司内の組織としてダイセルキラルテクニカルサービスセンターを設置します。

#### 研究拠点の設置

ダイセル（中国）投資有限公司と不斉合成の研究では世界的に有名で中国におけるキラル化合物の開発・生産で指導的立場にある中国科学院上海有機化学研究所（上海市）を設立者として、クロマト法キラル分析技術及びその分析技術のキラル合成への応用研究などを進めるため上海有機化学研究所・ダイセルキラル分析技術合同研究センター（英文名 SIOC-Daicel Joint Lab in Chromatographic Chiral Analysis）を設立します。

なお、本センター設立に関する調印式を、本日上海市にて行います。

当社は、キラルカラム事業において世界でトップシェアを持っており、中国においても積極的に事業を行って参りましたが、近年、中国では、ファインケミカル分野、特に医薬と医薬中間体やアミノ酸等の分野で、キラル化合物の開発・生産が急速に伸びてきており、それに伴い世界の主流を占めるクロマト法によるキラル分析が非常に重要となってきています。この流れを好機と捉え、上記諸施策を実施することにより中国におけるキラルカラム事業の拡大を図って参ります。

#### ダイセルキラルテクニカルサービスセンターの概要

設立予定：2006年1月

所在地：中国科学院上海有機化学研究所、上海有機化学研究所 ダイセルキラル分析技術合同研究センター内

サービス内容：キラルカラムの適切な使用、保存方法  
最適キラルカラム選択およびそのシステムの普及  
キラルカラムによる光学純度測定

#### 上海有機化学研究所-ダイセルキラル分析技術合同研究センターの概要

設 立 者：ダイセル（中国）投資有限公司（ダイセル化学工業株式会社 100%出資）  
中国科学院上海有機化学研究所

設 立 予 定：2006年1月

所 在 地：中国科学院上海有機化学研究所内

研 究 内 容：クロマト法キラル分析技術及びその分析技術のキラル合成への応用研究

#### 中国科学院上海有機化学研究所の概要

1950年に設立され、有機合成を始め、有機化学全般を研究しており、特に不斉合成分野の研究では世界トップクラスの研究機関で職員数は600名

以上